

開館時間 (火)～(金) ▶ 9 時～17 時 ■ 問い合わせ
(土)・(日) ▶ 9 時～16 時 多久市立図書館 ☎75-2233
休館日 月曜日、図書整理日、祝日、年末年始



マグおばあさんの
まいごになった
まめさぎの冒険

まいごのまめの
つる

作・こだま ともこ 絵・おりも きょうこ
(福音館書店)

野菜づくりが得意なマグおばあさんが
育てたまめが、どんどん伸びていってしま
います。ねずみ・あひる・ぶた・うさぎた
ちといっしょにさがしに行きます。たど
りついたのは、料理上手なマグおばあ
さんのおうち。さてさておまめはどこ?

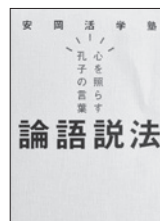


トラウマを抱えたまゆ子
とナオコ先生との
心の交流

よるの美容院

作・市川 朔久子
(講談社)

交通事故のショックで声が出なくな
ったまゆ子は、お母さんのすすめで「ひる
ま美容院」で過ごすことになりました。
美容院のナオコ先生や訪れるお客さ
ん、近所の商店街の人たちとの交流で、
少しずつ癒されていくのでした。



自分らしさを取り戻す
珠玉の論語説法

論語説法
心を照らす孔子の言葉

著・安岡活学塾
(講談社)

孔子の教えである論語を、漢文の形式
にとらわれずに、具体的にわかりやすく
まとめたものです。現代に生きる私たち
が、人生を歩む上で必ずぶつかる壁や通
る道など、さまざまな場面で足元を照ら
し出してくれそうな 1 冊です。

「おすすめの新着本」

子育て支援施設 催しのご案内

児童館 ☎75-6621

いずれも対象は幼児から小学生までです。

◆紙ひこうき作り

日時 10/6(土) 10時30分～、13時30分～

◆おりがみあそび

日時 10/13(土) 10時30分～、13時30分～

◆メルヘンタイム

日時 10/20(土) 10時30分～、13時30分～

◆ハロウィン人形作り

日時 10/27(土) 10時30分～、13時30分～

◆おりがみあそび

日時 11/10(土) 10時30分～、13時30分～

◆母と子のサロン

毎週火曜日 10時～12時

10/23(火) 『七五三の着物をきよう』

子育て支援センター

☎75-5780 (杉の子保育園内)

◆子育てクラブ「わくわくランド」

日時 毎週木曜(祝日休み) 10時～12時

場所 多久市児童館

◆園庭開放(杉の子保育園内)

日時 月～土曜日(祝日休み) 9 時～14 時

◆子育て相談(電話相談可)

日時 月～土曜日(祝日休み) 9 時～17 時

このゆびと～まれ

☎74-3241 (中央公民館)

子育てのこといっしょにお話しませんか。

◆着付け教室

日時 10/2(火) 10時～12時

11月はお休みします。

【10月の休館日】

1 日(月)、8 日(月)、15 日(月)
22 日(月)、29 日(月)

※11月3日(土)は祝日の
ため休館、11月4日(日)
は多久まつりのため
臨時休館となります。

児童向き

- ◆さあ、とんでいこう！ (近藤 光一)
- ◆千年の森をこえて (ジエームズ)
- ◆イップとヤネケ (アッペルト)
- ◆ぼくの仕事場は富士山です (シユミット)
- ◆ムジカの森の音楽隊 (シユミット)

一般向き

- ◆福岡城天守を復原する (佐藤 正彦)
- ◆ひなこまち (中 恵)
- ◆ヘヴン (川上 未映子)
- ◆収納王子 コジマジックの魔法のかたづけ術 (収納王子 コジマジック)
- ◆知れば知るほど面白い！ 論語の本 (佐久 協)

「その他おすすめの本」

人権教育 No. 186

ともし生

「私たちの
まわりに…」

ある同和地区に嫁いだ女性が、自
分の結婚の時の話をしてくださいま
した。
「差別されている人がいることは
知っていました。でもどこか遠い存
在で、自分には関係のないことと思っ
ていました。まさか自分が、差別に
出会って、当事者になるとは思っても
いませんでした。」
その女性は、結婚の時、彼が同和
地区出身者だというだけで、親や親
戚中から反対され破談になりかけま
した。同和地区の人と結婚したら、
まわりに悪い影響を与えろと思っ
ている親。その時、女性はこう言っ
た。
「愛情より、世間体が大事な？ 私
は、地域と結婚するのではない。こ
のひとと結婚するのよ。」

反対を押し切った結婚でした。
この体験談を通して学ぶことは、
同和問題による差別と私たちは、決
して無関係ではない、ということだ。
私たちは、時に差別の加害者になっ
たり、被害者になったりする複雑な
人間関係の中で生活をしています。
自分も差別したことも、差別され
たこともないの、関係ないという人
がいるかもしれません。しかし、現
実に私たちのまわりで、いまでも起
いています。
差別をなくすためには、同和問題
を避けて通ろうとせず、差別を自分
自身のこととして捉え、心の中の差
別意識にどう向き合っていくかが重
要です。そのためには、どのような
ことが起きているのか、なぜそのよ
うな差別が生じたのか、そして解
決のために、今、なにが行われてい
るのかを知り、差別の解消に向けて
行動していくことが大切ではないで
しょうか。

社会教育指導員 野中久美子